

阿部 允哉

-Masaya ABE-

東北大学病院



『大学病院における理学療法士の働き』

阿部 允哉 –Masaya ABE-

- ◎ 所属：東北大学病院
- ◎ 入学期：大学13期生
- ◎ 出身地：宮城県



Q1. PTをめざそうと思ったきっかけは？

医療系の道に進みたいという気持ちはあったのですが、高校3年生まで悩んでいました。そのような中、資格の本を見ていたままたま開いたページで理学療法士が紹介されていました。仕事について調べるほど興味が湧いてきたことと、友人が怪我をした際にリハビリを受けている場面を見たことが、目指そうと思ったきっかけです。

Q2. 大学病院で勤務しようと考えたきっかけは？

これまで地域の中核病院に勤務しておりましたが、現状に満足せずに自己研鑽として、新しいフィールドに挑戦しました。現在、整形外科疾患、脳血管疾患、救急病棟の入院患者など幅広く治療にあたっており、大学病院でしかできない経験ができています。

Q3. 高校生・在学生へのメッセージ

高校生の時は部活動ばかりしていたため、大学に入学後は高校の何倍も勉強しました。しかし、よく学び、よく遊び、文遊両道の学生生活でした。働いてみて感じることは、今改めて何事にも常に疑問を持つことが理学療法士として大切であるということです。